



2026年10月の映画会 ご案内表

総合市民図書館

📅 10月27日は世界視聴覚遺産デー

場所：総合市民図書館 2階ホール

★は「みんなでシネマ」による上映権付き作品

日・曜	時間および作品
3日（土）	【シネマ16ミリ子ども映画会】 午後2時から3時25分まで（途中5分の休憩あり） ・「ミッキーマウスと魔法の帽子」（ディズニー） 作曲ポール・デュカの「魔法使いの弟子」にミッキーマウスが出演。ディズニーの「ファンタジア」より。 ・「豆から生まれたピレン」（イタリア） 子どもが欲しい夫婦。ある日、豆を煮ていた鍋から男の子たちが飛び出した！ ・「おおきなかぶ」（日本） おじいさんが植えたかぶが大きく育った。「うんとしょ、どっこいしょ」かぶは抜けません。（原作・内田莉沙子、福音館書店・刊 佐藤忠良・画。） ・「ディズニーのみにくいアヒルの子」 アンデルセン童話の中で、特に有名な作品をディズニーならではの映像に仕上げている。第12回アカデミー賞受賞（短編アニメーション部門）。 ・「こびとといもむし」（日本） 十五夜の夜、月がおもちを撒きました。ある若者がひとつだけ拾いましたが、心やさしい彼は、おなかをすかせたいもむしにそれを分けてあげました。 （原作・肥塚彰、黒崎義介。） ・「トッピーと森の仲間たち」（チェコ） 元気なもぐらのトッピーくんと森の仲間たちの大冒険。『もぐらとずぼん』、『もぐらとじどうしゃ』（福音館書店刊）のズデネック・ミレルによるアニメーション。 協力《藤沢16ミリ視聴覚ボランティアの会》

11日(日)	★「インサイド・ジョブ」<字幕>
	2010年 アメリカ 午後2時から3時49分まで 監督 チャールズ・ファーガソン
	ナレーション マット・デイモン 字幕監修 森永 卓郎
	第83回アカデミー賞 長編ドキュメンタリー部門
	リーマン・ブラザーズの経営破綻をはじめ、世界中を巻き込んだ経済崩壊の真実に肉迫。金融業界を代表するインサイダー、政治家などへのインタビューやリサーチ、データ収集によってその実態に迫る経済ドキュメンタリー作品。
17日(土)	★「不都合な真実 2」- 放置された地球 - <字幕>
	2017年 アメリカ 午後2時から3時38分まで 監督 ボニー・コーエン、ジョン・シェンク
	出演 アル・ゴア
25日(日)	地球温暖化問題に注目を当てアカデミー賞を受賞した、「不都合な真実」から10年、元米国副大統領アル・ゴアは次世代の“気候チャンピオン”養成のために戦い続ける。地球温暖化の解決にまだ間に合うという驚くべき事実も。
	★「あの頃ペニー・レインと」<字幕>
	2000年 アメリカ 午後2時から4時3分まで 監督 キャメロン・クロウ
	出演 ケイト・ハドソン、パトリック・フジット ほか
	第73回アカデミー賞 脚本賞、ゴールデン・グローブ賞 作品賞(ミュージカル/コメディ部門)/助演女優賞ほか
	たった15歳でローリングストーン誌のライターとしてデビューした優等生のウィリアムは、ロックの世界に没頭してゆく。ある日、ウィリアムはグルーピーのリーダー、ペニー・レインと出会う。それは切ない恋の始まりだった。

当日直接会場にお越しください。(事前申込制ではありません。)
定員は80人です。



作品によって日本語映画も字幕付きで上映する場合があります。

上映予定の変更、機械の不具合による上映中止の際はご了承ください。
車での来館はご遠慮ください。

皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。